



旅立ち

平成26年3月号 タイトル 題字 1年 高垣由里・古田実櫻

感謝・感激・感動の卒業式！！ 3月3日(月)

少し春の気配が感じられる3月3日、三年生13名が清水分校を巣立ちました。清水博行校長は卒業証書を1人ずつ授与し、祝辞の中で福沢諭吉「学問のすすめ」を引用し、学問の有無が人生に与える影響と後段にある「独立」というもう一つの思いが込められており、個人はもとより、国としても、一人立ちすることの重要性について触れました。成熟した日本社会で一人ひとりが「如何に人生を生きるかや、如何に社会の中であるか」を考え、地道に自分の出来ることをして、将来の不幸を取り除いていくことが求められると祝辞を述べました。来賓の県教育委員会、県知事代理、有田川町長、育友会の長裕会長からも心のコもった励ましのご祝辞をいただきました。

卒業生を代表して森谷 隼君が「思い出に残る沖縄への修学旅行、必死で練習し成功したダンス発表、盛り上がった文化祭。放課後の友達との会話。自分の進路と向き合い不安になり精神的にも辛かった就職活動。保護者、地域の皆様やご来賓の皆様方に感謝します。」と答辞を述べました。



最後に、幼い頃や高校3年間をスライドで振り返り、小学校・中学校の時にお世話になった恩師の方々から餞のメッセージをいただき、卒業生全員で Janne Da Arc の「振り向けば・・・」を合唱をすると、保護者の中には涙ぐむ姿も。スライドには入学時の写真もありましたが、引き締まった横顔に、一人ひとりの成長のあとが感じられました。頑張れ！それぞれの希望に向かって！

清掃活動実施 3月17日(月)

本年度の締めくくりとして、校内と学校周辺の清掃活動を行いました。男子は旧生徒寮の前のテニスコートを整備し、女子は駐輪場から校門へ続く坂道両脇の枯れ葉を集めました。職員と全生徒が協力しながら作業を終え、お互い良い汗をかきました。



佐々木先生の離任式 2月25日(火)

美術の先生として38年間の長きにわたりお世話になった佐々木先生の離任式を行いました。先生から初めて分校に赴任された時の学校の様子をお話下さり、生徒には恵まれた環境でしっかり学ぶよう激励して下さいました。花束と色紙を手渡し、みんなで記念写真を撮りました。

進路講演会開催 2月19日(水)

湯浅公共職業安定所のジョブサポーターの坂本吉広・横出あい子両氏を講師としてお招きし、1・2年生対象の進路講演会が開催されました。保護者の方も6名出席していただきました。まず、3年生の東 晴菜さんより「後輩に伝えたい事」というテーマで資格取得に向けた取り組み、模擬試験等で公務員試験対策、補習への取り組みについて自分の経験を話してもらいました。次に講師さんより湯浅管内・県内の求人状況や日頃の生活での心掛けについて話してもらいました。①時間を守ること ②挨拶を大切にすること ③心身を鍛え、健康を保つこと ④学ぶ姿勢を心掛けること ⑤就職先については、地元こだわらず他地域の求人にも目を向けること を再確認できました。

4月の行事予定

4/4 離任式

4/8 着任式・始業式・入学式(午後)

4/9 身体計測・一斉テスト